

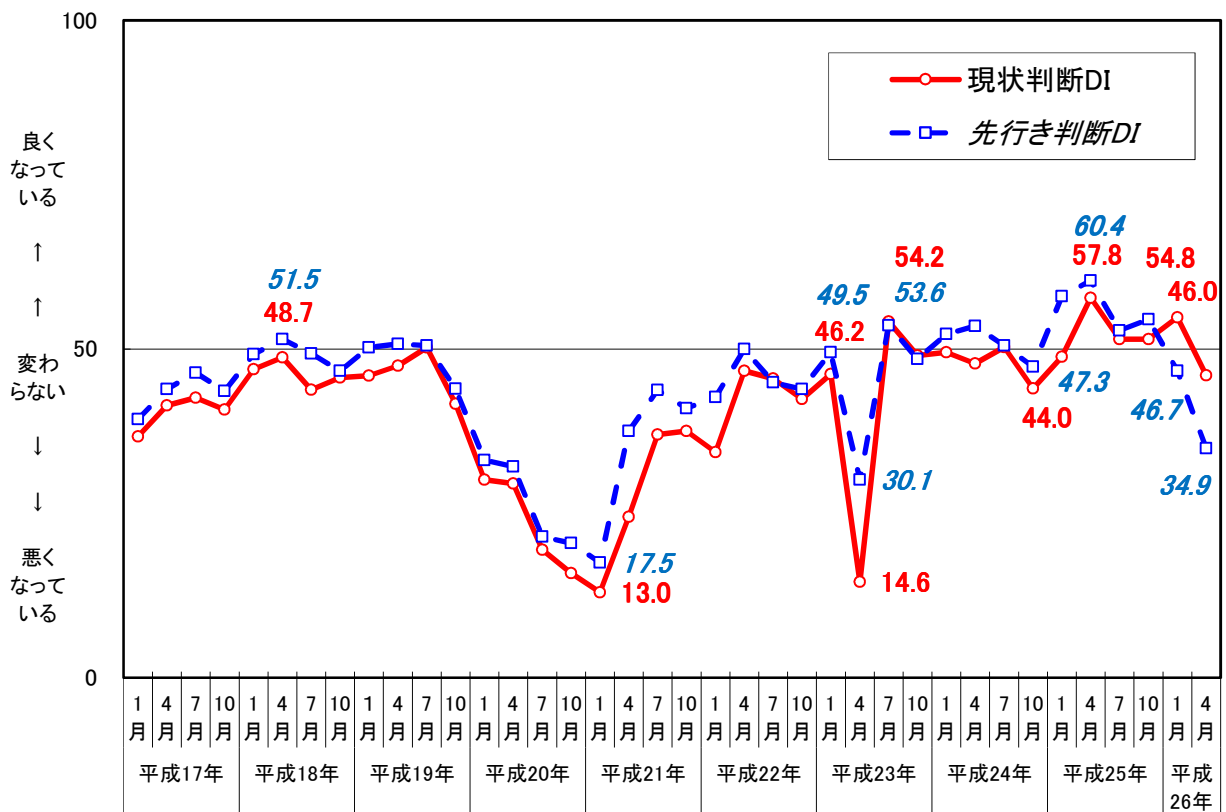
# 青森県景気ウォッチャー調査 (平成26年4月期)

調査期間 平成26年4月1日～4月11日 回答率99%  
(設問毎の有効回答率98%～99%)

**概況**

4月期の景気の現状判断DIは46.0と、5期ぶりに横ばいを示す50を下回った。先行き判断DIは34.9と、2期連続で横ばいを示す50を下回った。  
先行き判断DIの下げ幅は、過去最大であった東日本大震災直後の平成23年4月期に次ぐ大きさとなった。

景気現状判断DI・先行き判断DIの推移



平成26年4月

青森県企画政策部統計分析課

# 青森県景気ウォッチャー調査について

## 1. 調査の目的

統計データには表れないきめ細かな生活実感のある情報を収集し、県内景気動向判断の基礎資料とする。

### (1) 調査の範囲

県内を東青地区、津軽地区、県南地区、下北地区の4地区に分け、各地域における経済活動の動向を敏感に観察できる業種の中からおよそ30業種を選定し、そこに従事する100名を調査客体とする。

#### ○地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計	企業	雇用
東青	青森市とその周辺部	30	23	4	3
津軽	弘前市、黒石市、五所川原市とその周辺部	30	22	6	2
県南	八戸市、十和田市、三沢市とその周辺部	30	21	7	2
下北	むつ市とその周辺部	10	9	1	0
		100	75	18	7

#### ○分野別の業種・職種

家計関連	小売	コンビニ、百貨店、スーパー、乗用車販売、衣料専門店、家電量販店、一般小売店、商店街、卸売業
	飲食	一般飲食店、レストラン、スナック
	サービス	観光型ホテル・旅館、都市型ホテル、観光名所等、旅行代理店、タクシー、美容院、パチンコ、競輪場、ガソリンスタンド
	住宅	設計事務所、住宅建設販売
企業関連	食料品製造、飲料品製造、紙・パルプ製造、電気機械製造、建設、経営コンサルタント、広告・デザイン	
雇用関連	人材派遣、新聞社求人広告、求人情報誌	

### (2) 調査事項

- ① 3カ月前と比べた景気の現状判断とその理由
  - ② 3カ月後の景気の先行き判断とその理由
- 参考1 景気の現状判断  
参考2 その他自由意見

### (3) 調査期日等

四半期に一度（1月、4月、7月、10月）実施し、翌月初旬に公表。

## 3. DIの算出方法

景気ウォッチャー調査におけるDI(ディフュージョン・インデックス)は、景気ウォッチャーによる景気の現状・先行き判断を示す指標で、以下の方法により算出している。

景気の現状または先行きに対する5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じ算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

※ 回答者全員が(景気は)「変わらない」と回答した場合、DIは50となるため、50が景気の方角性をあらわす目安となる。

(本調査についてのお問い合わせ先)

〒030-8570 青森県企画政策部統計分析課 統計情報分析グループ  
TEL 017-734-9166 (直通) FAX 017-734-8038

## 1. 結果概要

### (1) 3カ月前と比べた景気の現状判断DI

#### ① 県全体の動向

前期調査と比べると、「良くなっている」が1.0ポイント増加、「やや良くなっている」が13.1ポイント減少、「変わらない」が10.1ポイント減少、「やや悪くなっている」が20.2ポイント増加、「悪くなっている」が2.1ポイント増加したことにより、全体では8.8ポイント減少の46.0となり、景気の横ばいを示す50を5期ぶりに下回った。

判断理由では、プラス面、マイナス面ともに消費税増税による影響をあげる声が大半を占めた。プラス面では小売業を中心に駆け込み需要による売上の増加、マイナス面ではその反動による売上の減少、消費者の買い控えによる来客数や客単価の減少をあげる声があった。

#### ② 分野別の動向

前期調査と比べて、全分野で減少し、家計関連で9.4ポイント、企業関連で2.8ポイント、雇用関連で17.9ポイント減少した。

#### ③ 地区別の動向

前期調査と比べて、下北地区以外の全地区でポイントが減少し、東青地区は3期ぶりに、津軽、県南地区では6期ぶりに、下北地区では2期連続で景気の横ばいを示す50を下回った。

### (2) 3カ月後の景気の先行き判断DI

#### ① 県全体の動向

前期調査と比べると、「良くなる」が1.0ポイント減少、「やや良くなる」が13.0ポイント減少、「変わらない」が8.9ポイント減少、「やや悪くなる」が13.6ポイント増加、「悪くなる」が9.2ポイント増加したことにより、全体では11.8ポイント減少の34.9と、景気の横ばいを示す50を2期連続で下回った。

先行き判断DIの下げ幅は、過去最大であった東日本大震災直後の平成23年4月期に次ぐ大きさとなった。

判断理由では、消費税増税による駆け込み需要の反動減や、賃金上昇のない中で消費税増税や物価上昇による影響を懸念する声が多くあった一方で、桜祭りなど観光シーズンに向けて消費の増加や、増税に対応した販売施策に期待する声もあった。

#### ② 分野別の動向

前期調査と比べて、全分野で減少し、家計関連で12.7ポイント、企業関連で9.7ポイント、雇用関連で7.2ポイント減少した。

#### ③ 地区別の動向

前期調査と比べて、全地区でポイントが減少し、津軽地区では3期連続で、その他の地区では2期連続で景気の横ばいを示す50を下回った。

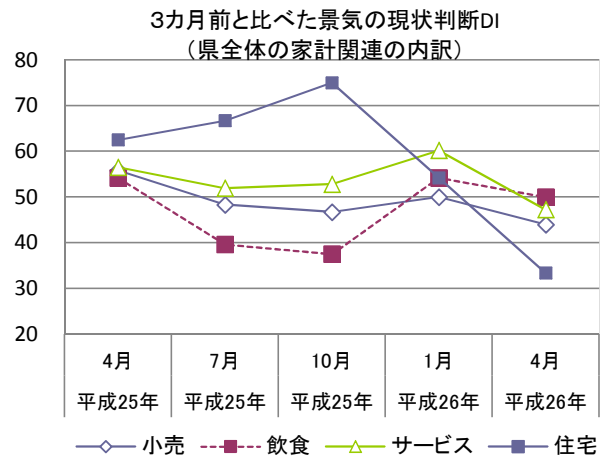
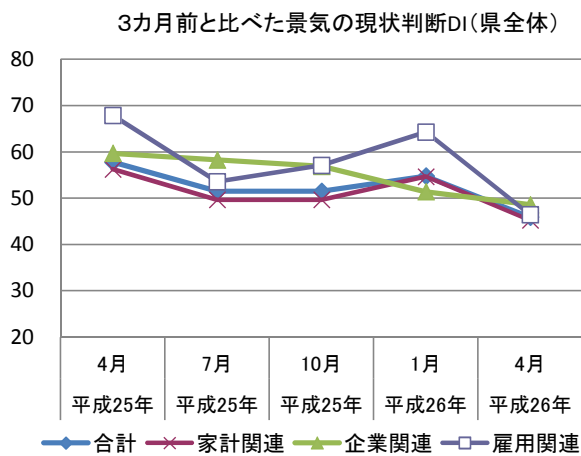
## 2. 県全体の動向

### (1) 3カ月前と比べた景気の現状判断

#### ①DI

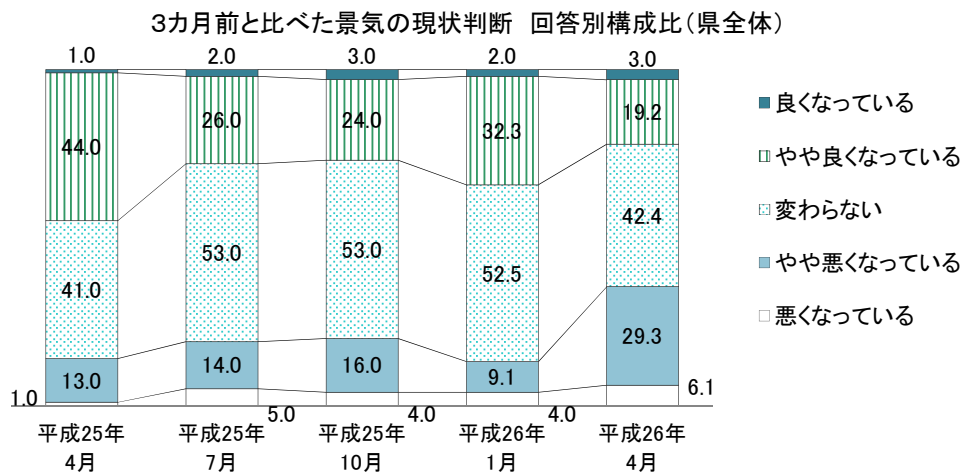
n = 99

	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>57.8</b>	<b>51.5</b>	<b>51.5</b>	<b>54.8</b>	<b>46.0</b>	<b>▲ 8.8</b>
家計関連	56.3	49.7	49.7	54.7	45.3	▲ 9.4
小売	55.8	48.3	46.7	50.0	44.0	▲ 6.0
飲食	54.2	39.6	37.5	54.2	50.0	▲ 4.2
サービス	56.5	51.9	52.8	60.2	47.2	▲ 13.0
住宅	62.5	66.7	75.0	54.2	33.3	▲ 20.9
企業関連	59.7	58.3	56.9	51.4	48.6	▲ 2.8
雇用関連	67.9	53.6	57.1	64.3	46.4	▲ 17.9



#### ②回答別構成比 (%)

	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	前期調査 との差
良くなっている	1.0	2.0	3.0	2.0	3.0	1.0
やや良くなっている	44.0	26.0	24.0	32.3	19.2	▲ 13.1
変わらない	41.0	53.0	53.0	52.5	42.4	▲ 10.1
やや悪くなっている	13.0	14.0	16.0	9.1	29.3	20.2
悪くなっている	1.0	5.0	4.0	4.0	6.1	2.1



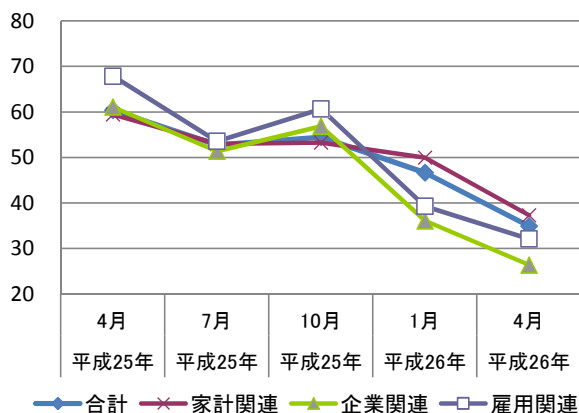
(2) 3カ月後の景気の先行き判断

①DI

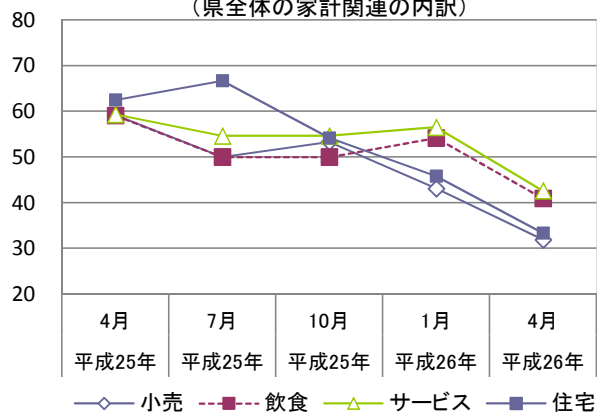
n = 98

	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>60.4</b>	<b>52.8</b>	<b>54.5</b>	<b>46.7</b>	<b>34.9</b>	<b>▲ 11.8</b>
家計関連	59.5	53.0	53.3	50.0	37.3	▲ 12.7
小売	59.2	50.0	53.3	43.1	31.9	▲ 11.2
飲食	59.1	50.0	50.0	54.2	40.9	▲ 13.3
サービス	59.3	54.6	54.6	56.5	42.6	▲ 13.9
住宅	62.5	66.7	54.2	45.8	33.3	▲ 12.5
企業関連	61.1	51.4	56.9	36.1	26.4	▲ 9.7
雇用関連	67.9	53.6	60.7	39.3	32.1	▲ 7.2

3カ月後の景気の先行き判断DI(県全体)



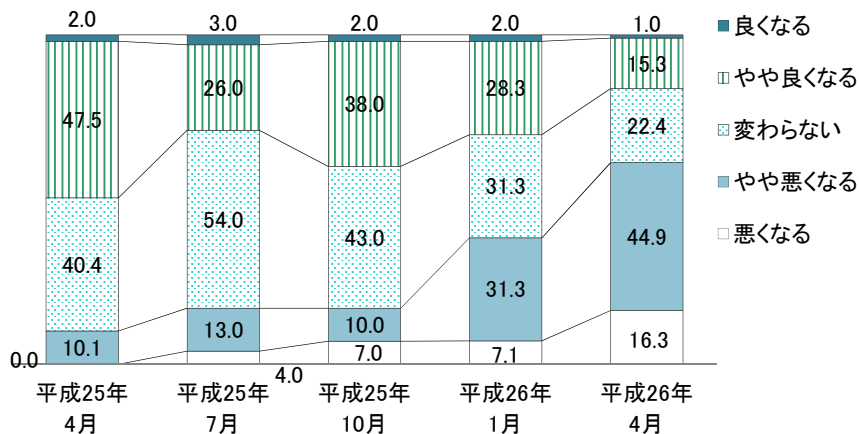
3カ月後の景気の先行き判断DI  
(県全体の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	前期調査 との差
良くなる	2.0	3.0	2.0	2.0	1.0	▲ 1.0
やや良くなる	47.5	26.0	38.0	28.3	15.3	▲ 13.0
変わらない	40.4	54.0	43.0	31.3	22.4	▲ 8.9
やや悪くなる	10.1	13.0	10.0	31.3	44.9	▲ 13.6
悪くなる	0.0	4.0	7.0	7.1	16.3	▲ 9.2

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(県全体)



### 3. 地区別の動向

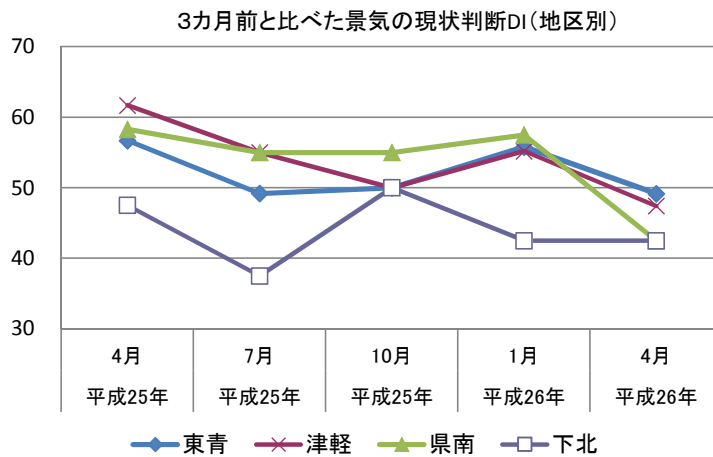
#### (1) 3カ月前と比べた景気の現状判断

<地区別>

①D I

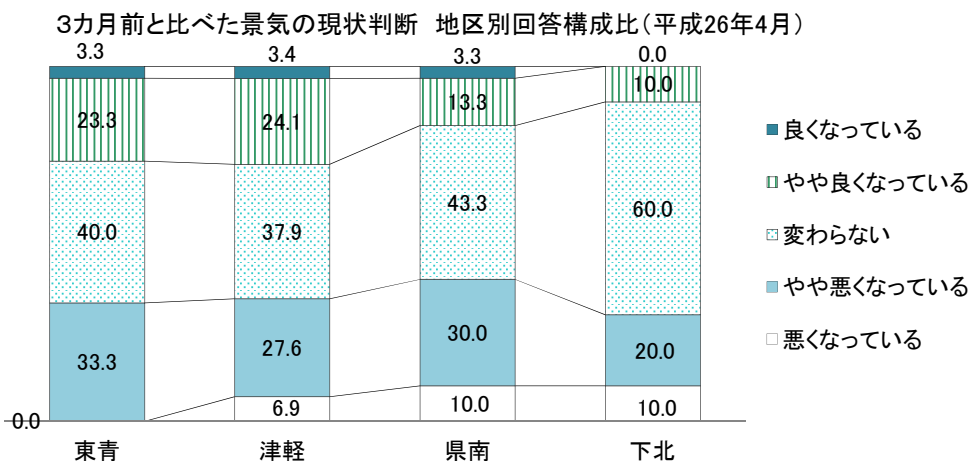
n = 99

	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>57.8</b>	<b>51.5</b>	<b>51.5</b>	<b>54.8</b>	<b>46.0</b>	<b>▲ 8.8</b>
東青	56.7	49.2	50.0	55.8	49.2	▲ 6.6
津軽	61.7	55.0	50.0	55.2	47.4	▲ 7.8
県南	58.3	55.0	55.0	57.5	42.5	▲ 15.0
下北	47.5	37.5	50.0	42.5	42.5	0.0



#### ②地区別回答構成比(%)

	東青	津軽	県南	下北
良くなっている	3.3	3.4	3.3	0.0
やや良くなっている	23.3	24.1	13.3	10.0
変わらない	40.0	37.9	43.3	60.0
やや悪くなっている	33.3	27.6	30.0	20.0
悪くなっている	0.0	6.9	10.0	10.0



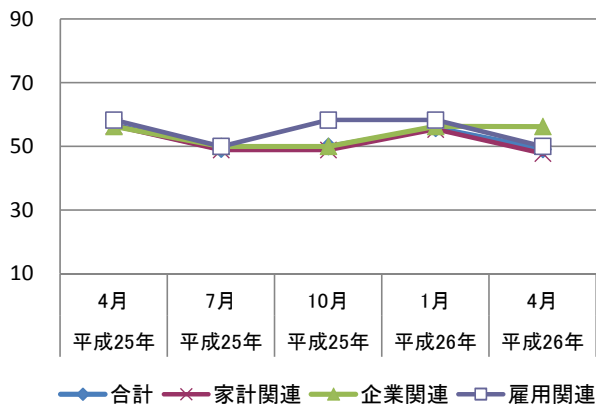
<東青地区>

①DI

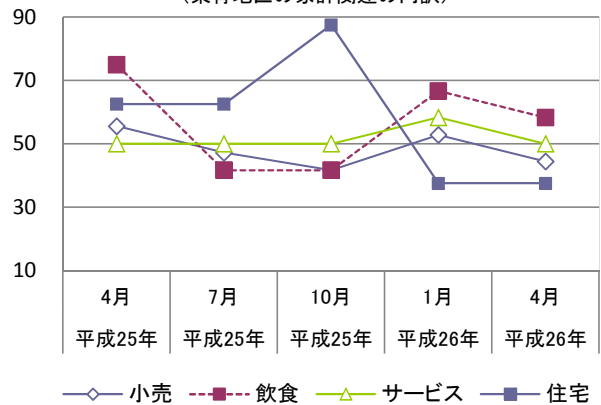
n = 30

	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>56.7</b>	<b>49.2</b>	<b>50.0</b>	<b>55.8</b>	<b>49.2</b>	<b>▲ 6.6</b>
家計関連	56.5	48.9	48.9	55.4	47.8	▲ 7.6
小売	55.6	47.2	41.7	52.8	44.4	▲ 8.4
飲食	75.0	41.7	41.7	66.7	58.3	▲ 8.4
サービス	50.0	50.0	50.0	58.3	50.0	▲ 8.3
住宅	62.5	62.5	87.5	37.5	37.5	0.0
企業関連	56.3	50.0	50.0	56.3	56.3	0.0
雇用関連	58.3	50.0	58.3	58.3	50.0	▲ 8.3

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(東青地区)



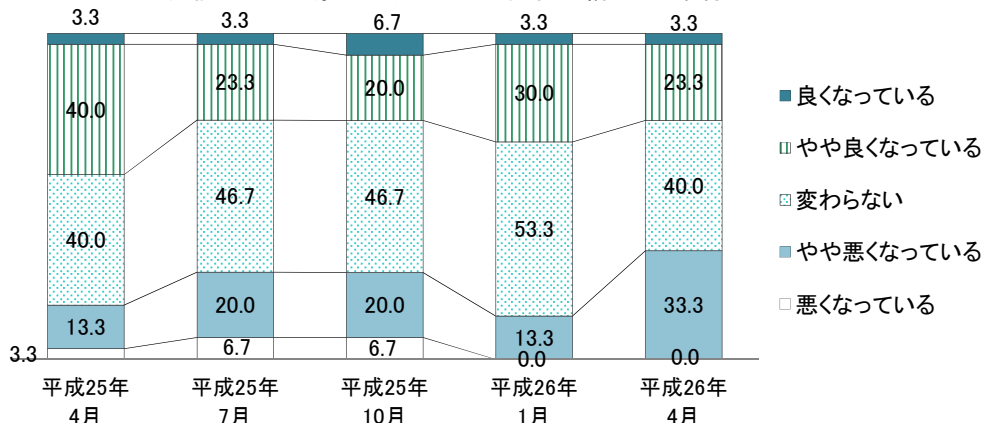
3カ月前と比べた景気の現状判断DI  
(東青地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	前期調査 との差
良くなっている	3.3	3.3	6.7	3.3	3.3	0.0
やや良くなっている	40.0	23.3	20.0	30.0	23.3	▲ 6.7
変わらない	40.0	46.7	46.7	53.3	40.0	▲ 13.3
やや悪くなっている	13.3	20.0	20.0	13.3	33.3	20.0
悪くなっている	3.3	6.7	6.7	0.0	0.0	0.0

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(東青地区)



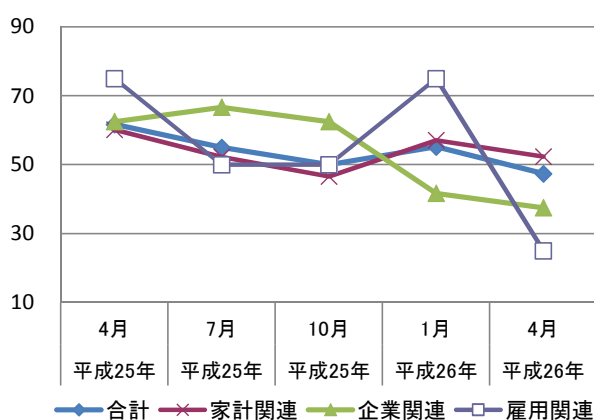
< 津軽地区 >

① D I

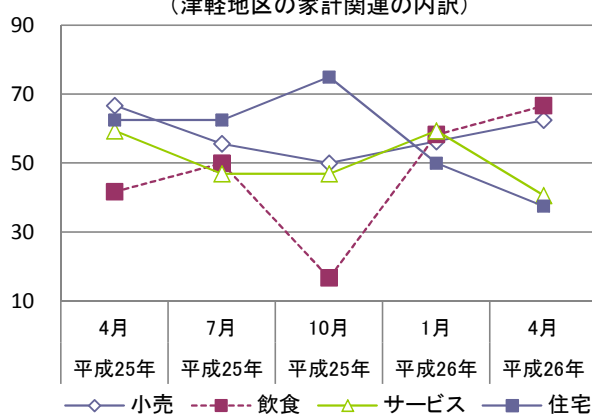
n = 29

	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	前期調査 との差
合 計	61.7	55.0	50.0	55.2	47.4	▲ 7.8
家計関連	60.2	52.3	46.6	57.1	52.4	▲ 4.7
小売	66.7	55.6	50.0	56.3	62.5	6.2
飲食	41.7	50.0	16.7	58.3	66.7	8.4
サービス	59.4	46.9	46.9	59.4	40.6	▲ 18.8
住宅	62.5	62.5	75.0	50.0	37.5	▲ 12.5
企業関連	62.5	66.7	62.5	41.7	37.5	▲ 4.2
雇用関連	75.0	50.0	50.0	75.0	25.0	▲ 50.0

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(津軽地区)



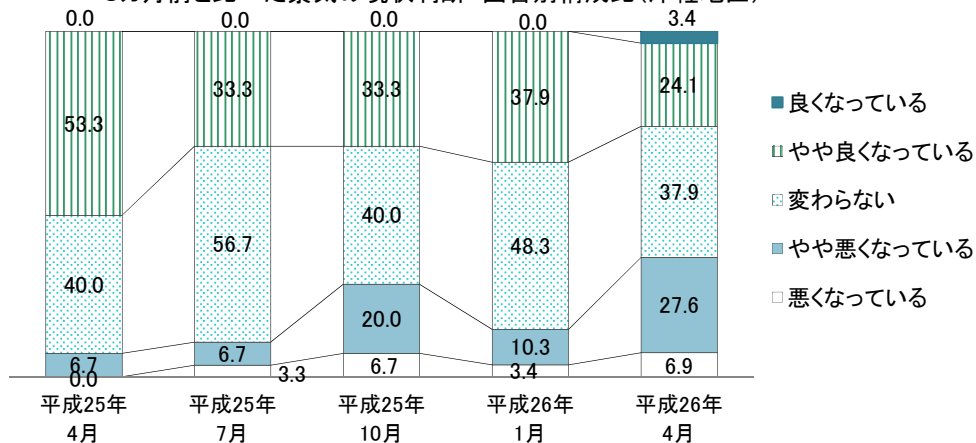
3カ月前と比べた景気の現状判断DI  
(津軽地区の家計関連の内訳)



② 回答別構成比 (%)

	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	3.4
やや良くなっている	53.3	33.3	33.3	37.9	24.1	▲ 13.8
変わらない	40.0	56.7	40.0	48.3	37.9	▲ 10.4
やや悪くなっている	6.7	6.7	20.0	10.3	27.6	▲ 17.3
悪くなっている	0.0	3.3	6.7	3.4	6.9	3.5

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(津軽地区)





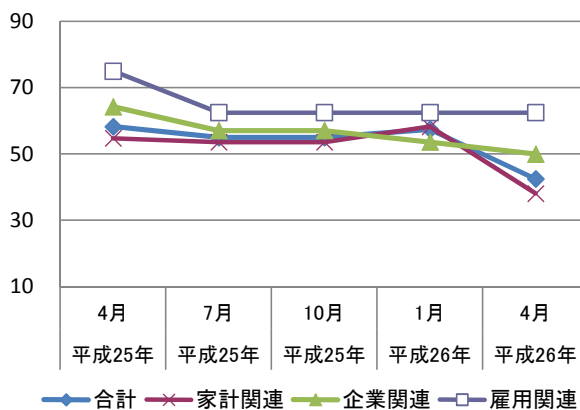
< 県南地区 >

① D I

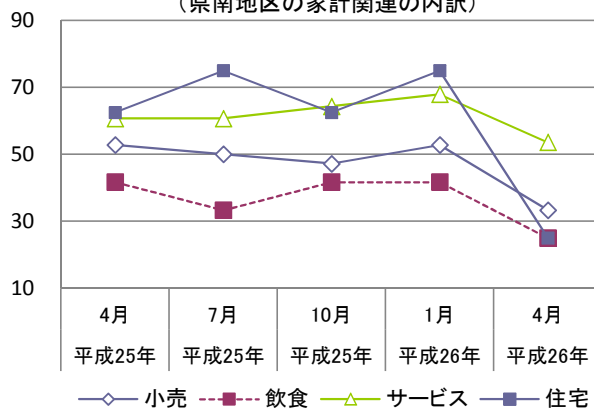
n = 30

	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>58.3</b>	<b>55.0</b>	<b>55.0</b>	<b>57.5</b>	<b>42.5</b>	<b>▲ 15.0</b>
家計関連	54.8	53.6	53.6	58.3	38.1	▲ 20.2
小売	52.8	50.0	47.2	52.8	33.3	▲ 19.5
飲食	41.7	33.3	41.7	41.7	25.0	▲ 16.7
サービス	60.7	60.7	64.3	67.9	53.6	▲ 14.3
住宅	62.5	75.0	62.5	75.0	25.0	▲ 50.0
企業関連	64.3	57.1	57.1	53.6	50.0	▲ 3.6
雇用関連	75.0	62.5	62.5	62.5	62.5	0.0

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(県南地区)



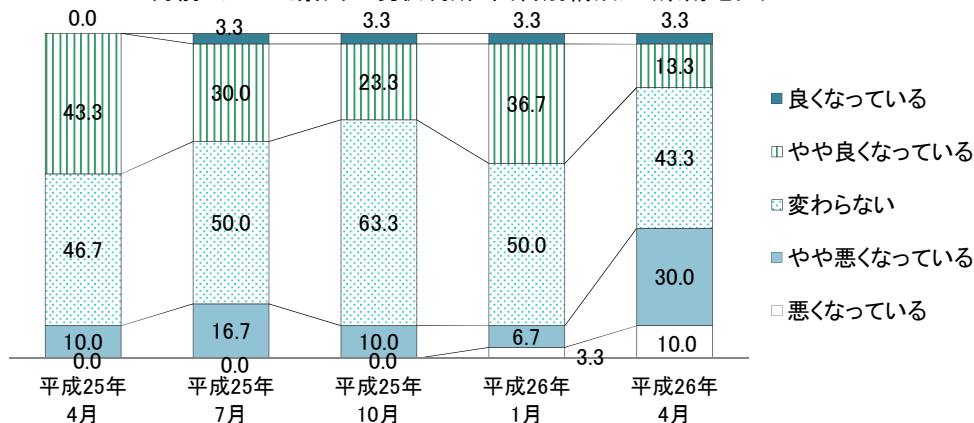
3カ月前と比べた景気の現状判断DI  
(県南地区の家計関連の内訳)



② 回答別構成比 (%)

	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	3.3	3.3	3.3	3.3	0.0
やや良くなっている	43.3	30.0	23.3	36.7	13.3	▲ 23.4
変わらない	46.7	50.0	63.3	50.0	43.3	▲ 6.7
やや悪くなっている	10.0	16.7	10.0	6.7	30.0	23.3
悪くなっている	0.0	0.0	0.0	3.3	10.0	6.7

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(県南地区)



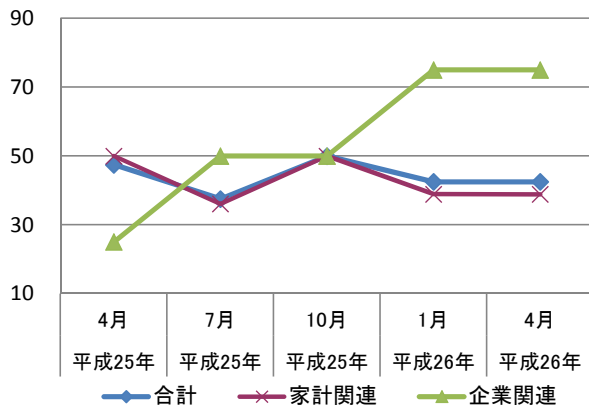
<下北地区> (参考)

①DI

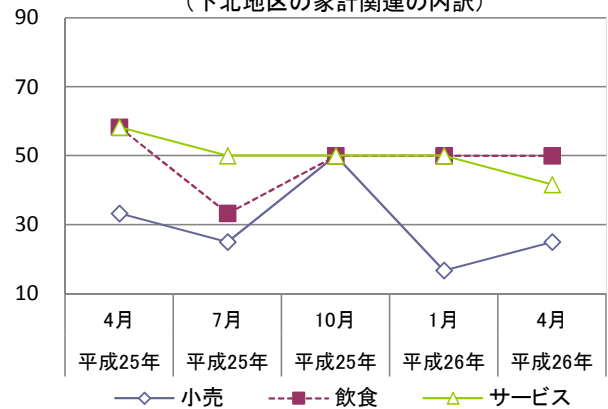
n= 10

	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>47.5</b>	<b>37.5</b>	<b>50.0</b>	<b>42.5</b>	<b>42.5</b>	0.0
家計関連	50.0	36.1	50.0	38.9	38.9	0.0
小売	33.3	25.0	50.0	16.7	25.0	8.3
飲食	58.3	33.3	50.0	50.0	50.0	0.0
サービス	58.3	50.0	50.0	50.0	41.7	▲ 8.3
住宅	-	-	-	-	-	-
企業関連	25.0	50.0	50.0	75.0	75.0	0.0
雇用関連	-	-	-	-	-	-

3か月前と比べた景気の現状判断DI(下北地区)



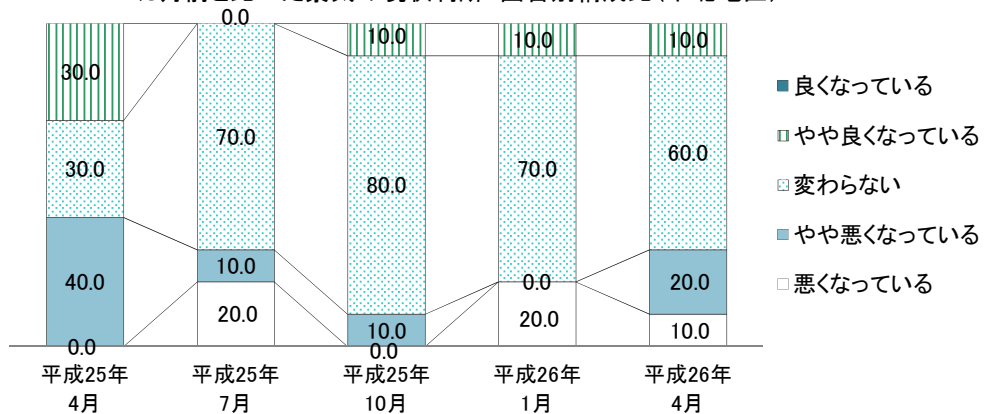
3か月前と比べた景気の現状判断DI  
(下北地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	30.0	0.0	10.0	10.0	10.0	0.0
変わらない	30.0	70.0	80.0	70.0	60.0	▲ 10.0
やや悪くなっている	40.0	10.0	10.0	0.0	20.0	20.0
悪くなっている	0.0	20.0	0.0	20.0	10.0	▲ 10.0

3か月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(下北地区)



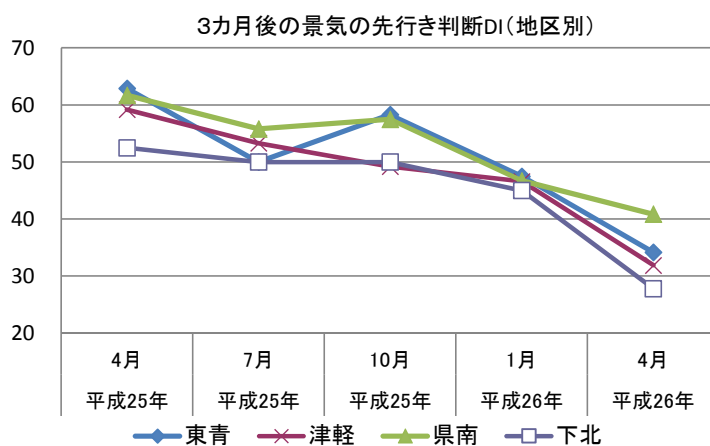
(2) 3カ月後の景気の先行き判断

<地区別>

①DI

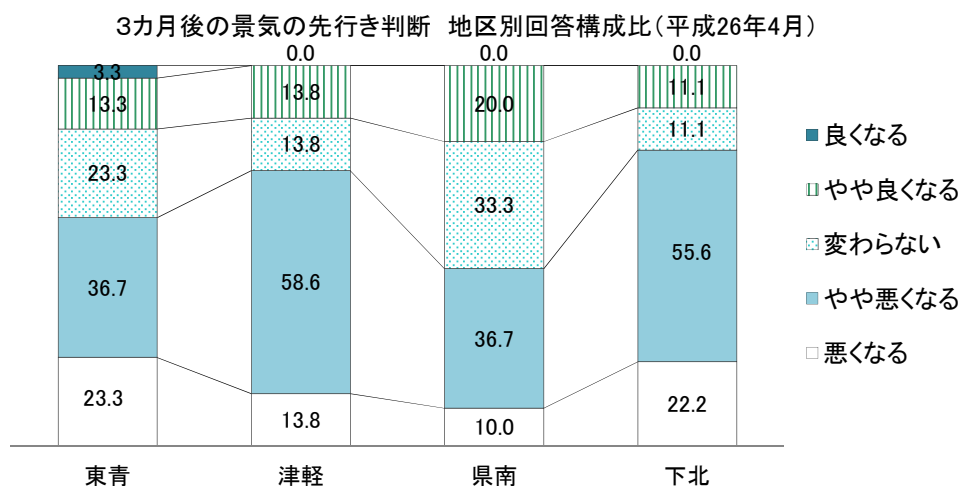
n = 98

	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>60.4</b>	<b>52.8</b>	<b>54.5</b>	<b>46.7</b>	<b>34.9</b>	<b>▲ 11.8</b>
東青	62.9	50.0	58.3	47.5	34.2	▲ 13.3
津軽	59.2	53.3	49.2	46.6	31.9	▲ 14.7
県南	61.7	55.8	57.5	46.7	40.8	▲ 5.9
下北	52.5	50.0	50.0	45.0	27.8	▲ 17.2



②地区別回答構成比 (%)

	東青	津軽	県南	下北
良くなる	3.3	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	13.3	13.8	20.0	11.1
変わらない	23.3	13.8	33.3	11.1
やや悪くなる	36.7	58.6	36.7	55.6
悪くなる	23.3	13.8	10.0	22.2



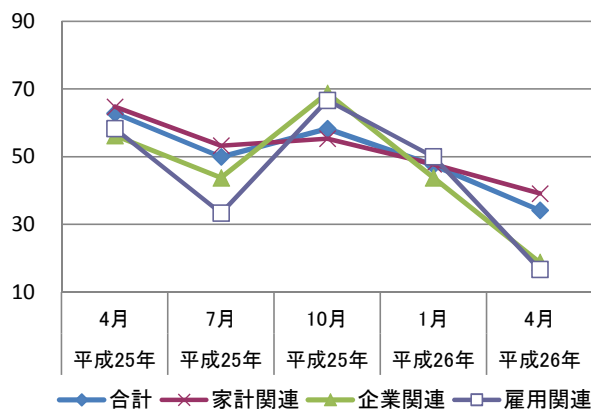
<東青地区>

①DI

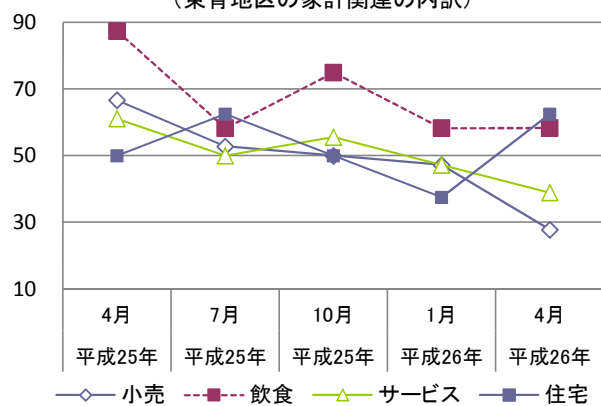
n = 30

	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>62.9</b>	<b>50.0</b>	<b>58.3</b>	<b>47.5</b>	<b>34.2</b>	<b>▲ 13.3</b>
家計関連	64.8	53.3	55.4	47.8	39.1	▲ 8.7
小売	66.7	52.8	50.0	47.2	27.8	▲ 19.4
飲食	87.5	58.3	75.0	58.3	58.3	0.0
サービス	61.1	50.0	55.6	47.2	38.9	▲ 8.3
住宅	50.0	62.5	50.0	37.5	62.5	25.0
企業関連	56.3	43.8	68.8	43.8	18.8	▲ 25.0
雇用関連	58.3	33.3	66.7	50.0	16.7	▲ 33.3

3カ月後の景気の先行き判断DI(東青地区)



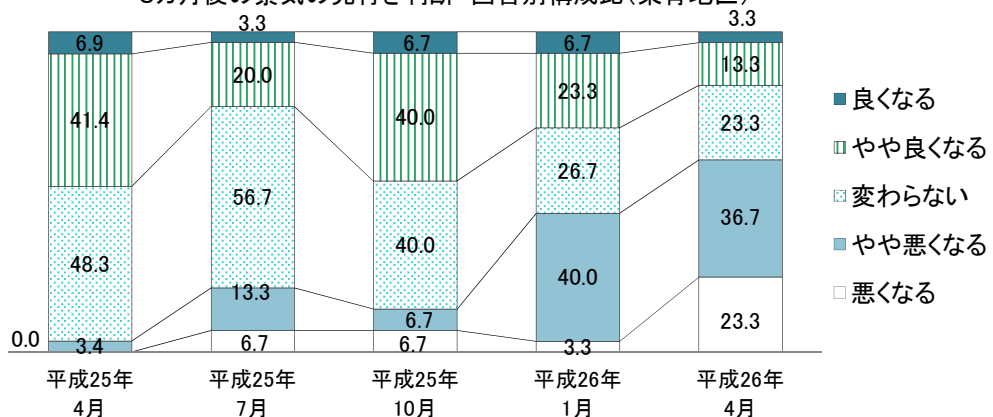
3カ月後の景気の先行き判断DI  
(東青地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比(%)

	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	前期調査 との差
良くなる	6.9	3.3	6.7	6.7	3.3	▲ 3.4
やや良くなる	41.4	20.0	40.0	23.3	13.3	▲ 10.0
変わらない	48.3	56.7	40.0	26.7	23.3	▲ 3.4
やや悪くなる	3.4	13.3	6.7	40.0	36.7	▲ 3.3
悪くなる	0.0	6.7	6.7	3.3	23.3	20.0

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(東青地区)



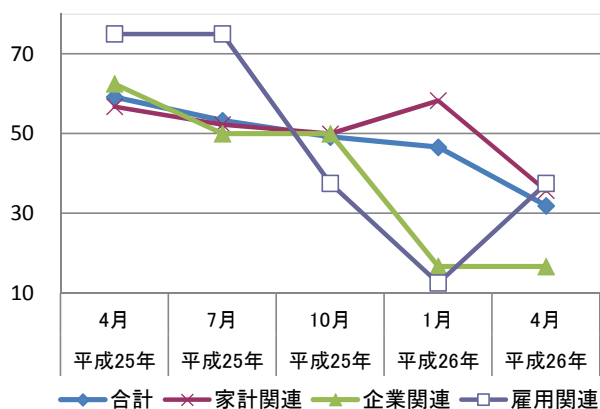
<津軽地区>

①DI

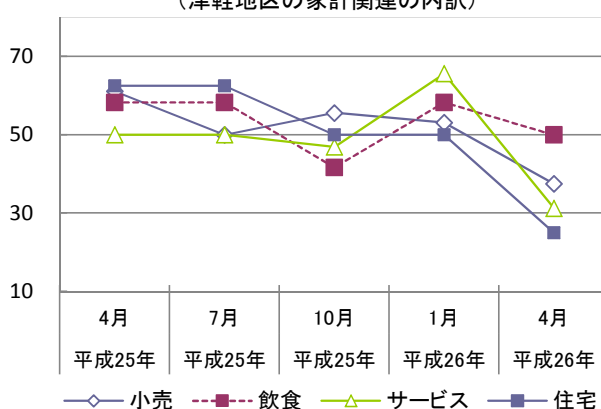
n=29

	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>59.2</b>	<b>53.3</b>	<b>49.2</b>	<b>46.6</b>	<b>31.9</b>	<b>▲ 14.7</b>
家計関連	56.8	52.3	50.0	58.3	35.7	▲ 22.6
小売	61.1	50.0	55.6	53.1	37.5	▲ 15.6
飲食	58.3	58.3	41.7	58.3	50.0	▲ 8.3
サービス	50.0	50.0	46.9	65.6	31.3	▲ 34.3
住宅	62.5	62.5	50.0	50.0	25.0	▲ 25.0
企業関連	62.5	50.0	50.0	16.7	16.7	▲ 0.0
雇用関連	75.0	75.0	37.5	12.5	37.5	25.0

3カ月後の景気の先行き判断DI(津軽地区)



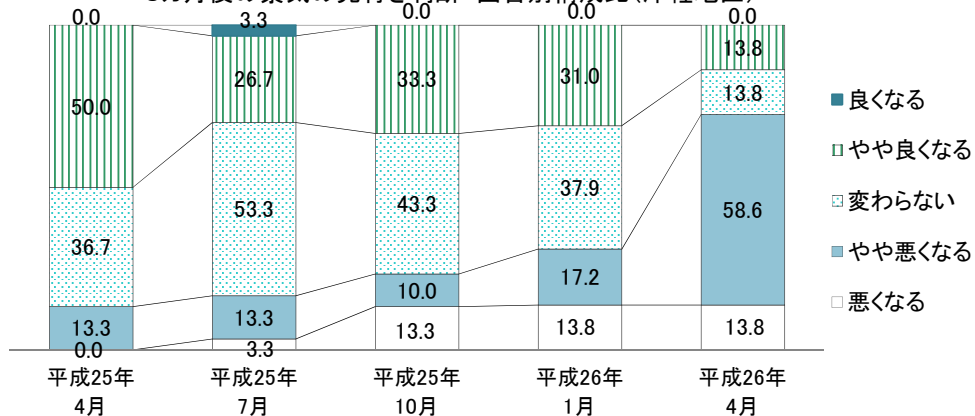
3カ月後の景気の先行き判断DI  
(津軽地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	前期調査 との差
良くなる	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	50.0	26.7	33.3	31.0	13.8	▲ 17.2
変わらない	36.7	53.3	43.3	37.9	13.8	▲ 24.1
やや悪くなる	13.3	13.3	10.0	17.2	58.6	41.4
悪くなる	0.0	3.3	13.3	13.8	13.8	▲ 0.0

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(津軽地区)



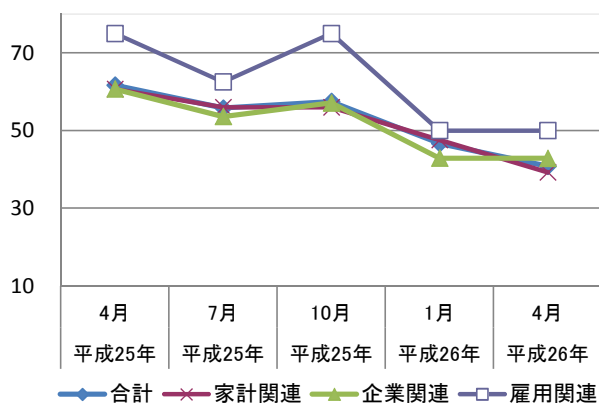
< 県南地区 >

① D I

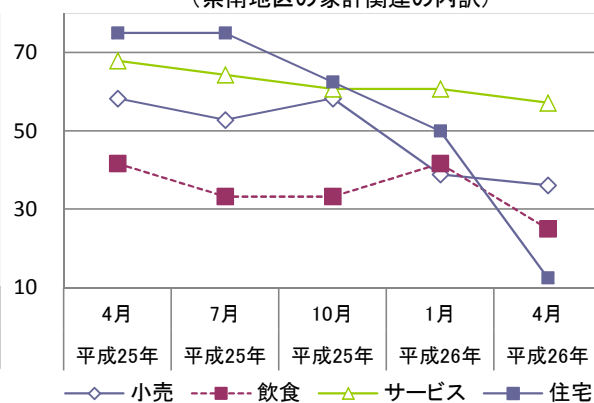
n = 30

	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>61.7</b>	<b>55.8</b>	<b>57.5</b>	<b>46.7</b>	<b>40.8</b>	<b>▲ 5.9</b>
家計関連	60.7	56.0	56.0	47.6	39.3	▲ 8.3
小売	58.3	52.8	58.3	38.9	36.1	▲ 2.8
飲食	41.7	33.3	33.3	41.7	25.0	▲ 16.7
サービス	67.9	64.3	60.7	60.7	57.1	▲ 3.6
住宅	75.0	75.0	62.5	50.0	12.5	▲ 37.5
企業関連	60.7	53.6	57.1	42.9	42.9	0.0
雇用関連	75.0	62.5	75.0	50.0	50.0	0.0

3カ月後の景気の先行き判断DI(県南地区)

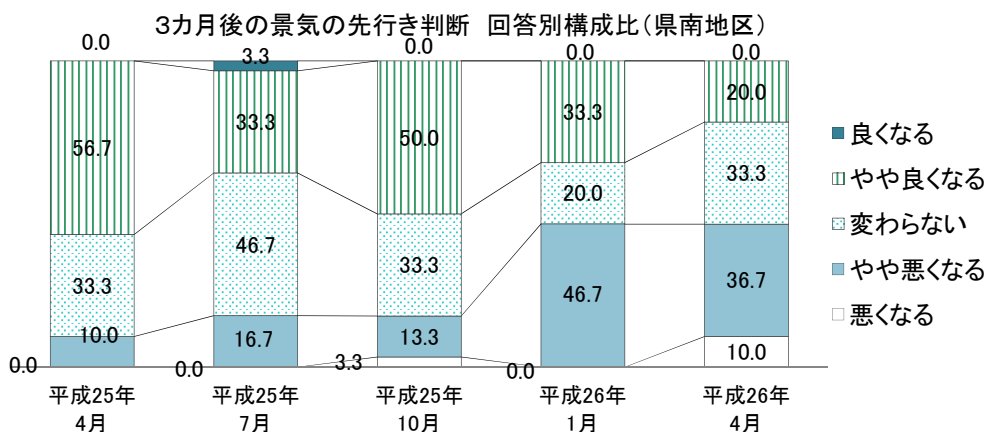


3カ月後の景気の先行き判断DI  
(県南地区の家計関連の内訳)



② 回答別構成比 (%)

	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	前期調査 との差
良くなる	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	56.7	33.3	50.0	33.3	20.0	▲ 13.3
変わらない	33.3	46.7	33.3	20.0	33.3	13.3
やや悪くなる	10.0	16.7	13.3	46.7	36.7	▲ 10.0
悪くなる	0.0	0.0	3.3	0.0	10.0	10.0



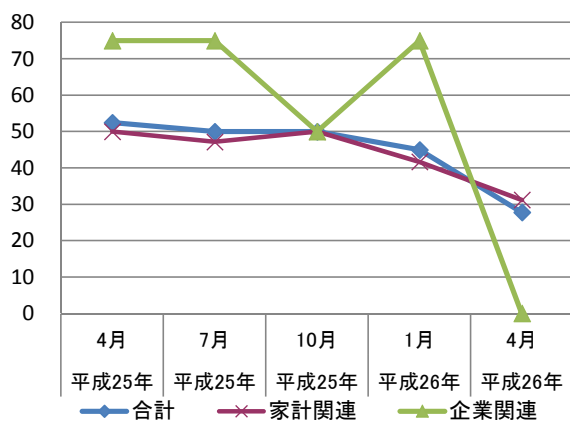
<下北地区> (参考)

①DI

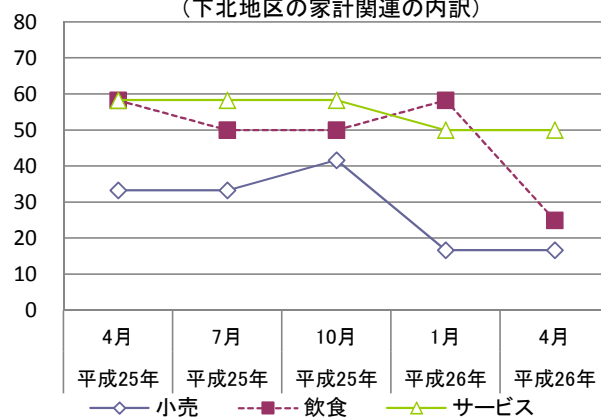
n= 9

	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>52.5</b>	<b>50.0</b>	<b>50.0</b>	<b>45.0</b>	<b>27.8</b>	<b>▲ 17.2</b>
家計関連	50.0	47.2	50.0	41.7	31.3	▲ 10.4
小売	33.3	33.3	41.7	16.7	16.7	0.0
飲食	58.3	50.0	50.0	58.3	25.0	▲ 33.3
サービス	58.3	58.3	58.3	50.0	50.0	0.0
住宅	-	-	-	-	-	-
企業関連	75.0	75.0	50.0	75.0	0.0	▲ 75.0
雇用関連	-	-	-	-	-	-

3カ月後の景気の先行き判断DI(下北地区)



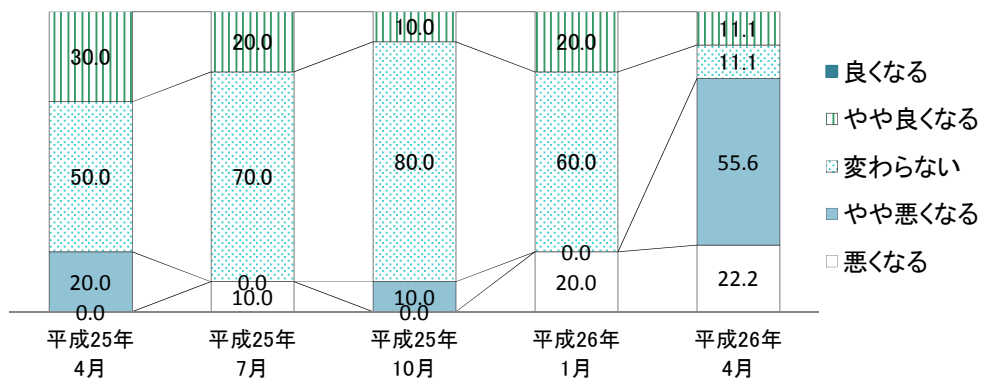
3カ月後の景気の先行き判断DI  
(下北地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	前期調査 との差
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	30.0	20.0	10.0	20.0	11.1	▲ 8.9
変わらない	50.0	70.0	80.0	60.0	11.1	▲ 48.9
やや悪くなる	20.0	0.0	10.0	0.0	55.6	55.6
悪くなる	0.0	10.0	0.0	20.0	22.2	2.2

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(下北地区)



## 4. 判断理由

### (1) 景気の現状判断理由

現状	分野	地区	業種	理由
良くなっている	家計	東青	一般飲食店	消費税の報道のし過ぎです。変に民衆に影響を与えたせいで、本当に困るぐらいに変動が激しく身にこたえました。対応に苦心しました。
		津軽	一般小売店	消費税の駆け込み需要であるが、2月からみられ、3月は昨年4月分をまるまるプラスされたような売上げであった為。
		県南	観光型ホテル・旅館	宿泊予約が好調。
やや良くなっている	家計	東青	コンビニ	季節的要因で春は冬よりよい。
			家電量販店	増税前の需要で消耗品、冷凍食品等、生活に必要な商品が売上げを伸ばした他、酒、タバコ等の嗜好品やブランド品にも需要が生じ、消費動向の変化に景気回復を感じた為。
			卸売業	消費税増税前の仮需が3月中旬より始まった。
		津軽	乗用車販売	3月までは駆け込み需要もあり売上也良かったが、4月に入ってから前年より落ち込んでいる。
			衣料専門店	消費税増税前の駆け込み購入による。
			一般飲食店	消費税増税で、お客様の反応・出足どうかと思いながら、でも雪解け、陽気とともに、いつもの常連客も、お客様も来てくれますので安心していきます。
			レストラン	時期的なもの。
		旅行代理店	消費税対応の購買増。	
	県南	旅行代理店	商工会議等での会議の席上の話題で。	
	企業	東青	食料品製造	消費税増税前の駆け込み需要が消費を押し上げ。
			経営コンサルタント	消費税増税を控え、広い範囲にわたって駆け込み需要が見られた。
		津軽	電気機械製造	昨年秋以降減少していた受注量が12月を底に徐々に回復しているため。
		県南	紙・パルプ製造	消費税増税の駆け込み需要もあるだろうが、荷動きは回復基調にある。
	企業	県南	経営コンサルタント	雇用がタイトになってきている上に資材値上りなどデフレ状態を脱しかかっているから。
下北		食料品製造	県内での販売は変わらないが、県外出荷が増えている。	
雇用	東青	人材派遣	駆け込み需要等で売上を伸ばしている企業、その為の人員確保に意欲的な企業が多く見受けられた。	
変わらない	家計	東青	スーパー	増税前の駆け込み需要はあった。
			スナック	飲食業は特に大変です。昨年末12月～3月までに30店舗閉店したとの事。残念ですね。挙げ句の果てに増税で仕入れコストが増えますし悩みます。
			都市型ホテル	緩やかに回復しているといわれているが、まだ実感がない。
			観光名所等	入込数の落込み幅がほぼ同水準。



現状	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計	東青	旅行代理店	上向きの変化を感じない。
			タクシー	皆様が外出（夜など）を控えている感じでお金を外で使わなくなっていると感じました。
			ガソリンスタンド	今冬の少雪の影響で雪にまつわる仕事をしている企業の収益は減少。
			設計事務所	業種によって内容の違いはありますが、手持ちの仕事で推移して来て、新年度の新たな仕事に期待或。
		津軽	商店街	昨年駅前地域にショッピングモールがオープンし、流れている。
			スナック	とにかく静かな日が続いている。歓送迎会なども二次会の動きが少なくなっている。
			観光名所等	消費税が上がるが給与も上がる期待感がある。
			タクシー	消費税増税前の駆け込み需要のあった業種もあるが、3ヶ月と変わっていない。
			美容院	4月1日からの消費税8%で。
			パチンコ	客数、売上等、特に変化がない様です。
		設計事務所	住宅の着工等は確実に薄くなるのでは。4月中位は何とかなるが、その先が見えない。	
		県南	衣料専門店	悪く変わらないと言うことです。2月は大雪の影響で客足が鈍り苦戦。3月に入り多少増税前の駆け込み需要があったように思いましたが、多少にも関わらず4月に入っての消費の落ち込みが激しく何らかの対策を講じないと大変な事になると思ってます。
			一般小売店	前回（3%→5%）は消費税の増税後、約3ヶ月程で前年並に回復したが、今回はもっと時間がかかりそうな気がする。
	卸売業		状況が長続きしないため判断が難しい。3月は増税前の買いだめ需要、4月はその反動、お中元前には落ち着くか。	
	観光名所等		スーパー、飲食店等見ても客数の出入は変わらずあるので悪くはないと思う。	
	ガソリンスタンド		繁華街の人出が少なく、閉店の数が増えた。	
	設計事務所		政府の経済政策の影響か景気は「やや良い」と思うが、足踏み状態の気がする。	
	下北	スーパー	増税前の需要と4月度に入ってからからの減とでまだ判断がつかない。	
		一般飲食店	いづれか良いように感じますが、また明日どのように変化するのかわかりませんので、このようにお返事いたしました。	
		レストラン	4月からの消費税などであまり先が読めない。	
		タクシー	タクシーの売上げの成績が天候に左右されることがあるのでよくわからない。	
		ガソリンスタンド	3月の末は消費税増税前の駆け込み需要は一時的にありましたが、大きいスパンで見ると微々たるものでした。	
	企業	東青	建設	圧迫要因の方が強い。
津軽			飲料品製造	政府の経済政策の効果があると一般的に言われているが、効果が見えてこないの。
		広告・デザイン	見積もり依頼件数等が増えていない。	

現状	分野	地区	業種	理由
変わらない	企業	県南	食料品製造	保存性の低い生鮮三品扱いなので、食費節約志向は変わっていないから。
			飲料品製造	値上げや増税に対する消費者の反応が様子見の感があり、デコボコはあるが、トータルでは変わらず。
			電気機械製造	工場の設備投資に使われる製品を作っているが、安定して高水準の受注がある。人手もそこそこ集まっている。
			建設	当地における公共工事の発注量は多くはない。しかし、地域を広げれば工事量もあり、広範囲で考えると相応の受注は見込まれる。
やや悪くなっている	雇用	県南	新聞社求人広告	良い方向に向かっているが、消費税が5%から8%になったことによって様子見が垣間見える。
	家計	東青	乗用車販売	消費税アップでのお客様が今後の動向の様子を見ているように思う。
			衣料専門店	3月単月で見れば増税前の駆け込み需要でスーツなどの重衣料品の動きはよく二桁増であるが、1月2月は昨年割れしている、政府の経済政策の実態感是一般には薄いようで先行きが不安です。
			商店街	やはり消費税の影響で、買い控えの傾向があり、厳しい状況です。
			レストラン	消費税増税前は少し動きはありましたが、増税後は町全体が静かな感じ。
			美容院	消費税導入後の商品の売れ行きが鈍っている。
			住宅建設販売	消費税増税の影響がやはり強いため。
	津軽	百貨店	消費税増税の影響が4月初めはかなり大きく出ている。ただし、食品や書籍などはあまり大きな変化がなく、一番影響を受けているのは衣料品。	
		観光型ホテル・旅館	昨年対比、予約状況から見て日々の予約数の伸びが鈍く、宿泊、日帰り客数が減少している。	
		都市型ホテル	増税後の買い控えが出ている。	
		住宅建設販売	4月以降駆け込み需要の反動が住宅業界においては始まっている。	
	県南	コンビニ	社員に欠員がでても、採用もなく、給料の昇給もないようです。	
		スーパー	消費税増税の影響により、お客様の購買頻度が落ち込んでいる。増税前のまとめ買い、需要の反動が大きい。	
		乗用車販売	消費税増税前の駆け込みも終わり、買い控え等で慎重になる為。	
		一般飲食店	特には、天候不順により（大雪）客足減少が痛手となっております。週末に重なった事で悪い状況になった。	
		レストラン	人は入って居るが、単価が下がってきている為。	
		スナック	長く商売をやっていますが、全く良くないので。	
		タクシー	今は年度初めで殆ど仕事がない。タクシーに乗るのが贅沢な感じになっている。	
		美容院	消費税3%アップのマスコミのアピールに、不安定な心理となっており、消費動向が変わってきている。	
下北	一般小売店	消費税の増税により、駆け込みの反動ありです。客数減、客単価減です。		
	都市型ホテル	前年と比べ宿泊客が大きく減少している。（特にビジネス客の減少が目立つ）		

現状	分野	地区	業種	理由
やや悪くなっている	企業	東青	広告・デザイン	増税前の駆け込み需要に伴う販促活動が一旦停止した。
		津軽	食料品製造	4月に入って物が売れない。
			経営コンサルタント	消費税増税の影響が出てくる。
	雇用	東青	新聞社求人広告	建設・建築業界での人材不足が要因と思う。需要は大きい。
		津軽	人材派遣	4月からの消費税増税の影響が顕著に出ていると思われる。
			新聞社求人広告	4月期ということでは、消費増税の反動は避けて通れない。
悪くなっている	家計	津軽	ガソリンスタンド	世間では好景気とか言うが、去年より人手不足が顕著になってきている。
		県南	百貨店	消費税増税による対応として、事前のまとめ買いについては、部分的にあった（賞味期限の長い商品のケース買い、大容量の一般調味料や化粧品、返礼ギフト品等）が、全体の売上アップにはならなかった。そして、4月に入ってからのお客様の来店状況は、予想通り買い控えが見られ客数減。景気が持ち直すかが懸念。
			住宅建設販売	消費税による買い控え。
	企業	県南	広告・デザイン	消費税がアップしたこともあるが、広告業は地方で予算をつくれない企業が多く、中央の広告ばかり。

(2) 景気の先行き判断理由

先行き	分野	地区	業種	理由
良くなる	家計	東青	一般飲食店	3月はグンと落ち込んだのであとは上るだけでしょう。
やや良くなる	家計	東青	乗用車販売	消費税アップも徐々に落ち着いて来て、各社が色々な施策を打っていく為。
			観光名所等	修学旅行の予約が前年同比40%、クルーズ客船寄港などに期待。
			住宅建設販売	消費税10%へ増税へ向けた動きがこれから出始めると思われるため。
		津軽	乗用車販売	消費税5%になった1997年の時よりは落ち込みは長く続かないと考えている。
			商店街	さくら祭りや様々なイベントが予定されている為、集客が見込める。
			一般飲食店	春の訪れとともに道路工事、清掃、もうすぐ桜祭り、催しもの有り、毎年観光客も多く、地元の人でも親切といえるおもてなしの心で接し、これも景気の良さにつながればと思います。
	県南	美容院	消費税8%で、売る側が企業努力を見せているので、セールなどが行われている。	
		旅行代理店	消費税は折り込み済みで回復継続。	
		タクシー	国会で今年度予算も成立したし、景気の前倒し等で仕事が出て来るのではないかと期待している。	
	下北	タクシー	美容院	消費税8%になれて、収入アップの心理に動きが良くなると思う。ただし、堅実な収支になると思う。
			タクシー	ここむつ市は自衛官が多数勤務しております。大震災以降、復興支援のため給料が減額されていましたが、4月以降、元の金額に復旧するとの事です。
	企業	県南	飲料品製造	業界の値上げの動き、消費税の増税が落ち着き、外的要因が少なくなるだろうから。
経営コンサルタント			消費税率のアップがあるが賃金などが上昇しているから。	
変わらない	家計	東青	スナック	全く解りません（見当が付きません）。
			都市型ホテル	消費税増税の影響で多少の減少が見込まれるが、大きな変化はないと思われる。
			パチンコ	以前に比べ景気は改善された感もあるが、より良くなるような力強さを感じない。
			設計事務所	老人福祉、医療等、多少動きはありますが、民間投資の情報が少ない。消費税の影響か。
	津軽	スナック	スナック	消費税の関係もあり、財布のひももより固くなりそう。
			タクシー	少しは良くなって欲しいと期待はしているが、増税後の乗り減りが予想されるが、増税の影響がまだ不透明である。
	県南	コンビニ	消費税増税による減速分を取り戻すのが精一杯だと思います。	
		百貨店	夏場に向けて景気が上向く事を期待したいが、来年に向けての再増税が控えている事や高齢者への負担増（年金減、医療費増等）などを考えると買い控えは続くのではと考えられる。	
		スーパー	増税により各々のコストが増加。企業の利益が出しづらい状況であり、給料等が増えている企業は少ないと思われる為。	

先行き	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計	県南	卸売業	消費税増税後の落ち込み回復は6～7月頃か。よくなるのではなく、昨年並の回復を期待。
			観光型ホテル・旅館	4月のみ低稼働。
			観光名所等	都会とは違って賃金アップした所もないと思うのでそんなに変わりはないと思う。
			ガソリンスタンド	消費税の影響で、消費を抑える人が増えると思う。
		下北	都市型ホテル	消費税の増税がどこまで影響するのか。
	企業	県南	紙・パルプ製造	「消費税が10%に上がる前に・・・」という心理も働き、大きな反動なく現状維持かと。
			電気機械製造	世界的に突出して伸びる国はなく、逆に特に減速する国もない。日本も公共投資の一方、増税があるので、全体として今の傾向が続きそうというのが営業情報として入っています。
	雇用	津軽	人材派遣	消費税増税前の駆け込み需要の影響も少しずつ薄れ、増税前までの水準までは戻らないものの、ある程度回復すると思う。
やや悪くなる	家計	東青	商店街	なかなか増税のマイナスイメージが強く、平常時に戻るのに時間を要するのではないかと。
			卸売業	増税前にほとんど必要なものや、高価商品を消費者は購入している為、数ヶ月は低迷すると思われる。
			レストラン	この先が分からないので、どういう感じになるのかわからない。
			美容院	ボーナス時期にどれだけのボーナス商戦が出来るか、によるかも。
			ガソリンスタンド	消費税増税の影響で消費は落ち込む。
		津軽	百貨店	消費税増税の影響は数ヶ月続くと予測し、対策を検討している。
	衣料専門店		消費税の反動。	
	家電量販店		4月・5月は増税後の反動により一時的に停滞。	
	卸売業		増税。	
	観光型ホテル・旅館		消費税増税による消費が落ち、8月夏休み頃にどこまで回復するのか予想がつかない。	
	都市型ホテル		増税後の買い控えが出ている。	
	観光名所等		すでに値上がり感があるので財布の紐が固くなる。	
	旅行代理店		食品等の必需品を除く売上げ減が見込まれる。	
	パチンコ		消費税が8%になり、お客様が簡単にお金を使ってくれないと思います。	
	設計事務所		消費税増税前の駆け込み需要が無くなると思います。	
	住宅建設販売		消費者の意向が消費税増税等による物価高に対する防衛が進んでいる。	
		県南	衣料専門店	良くなる要因が見当たりません。何にもかも値上がりしているようで、仕方がないことですが。一番衣料が影響を受けます。賃金が上がり、お金が循環することを願うばかりです。

先行き	分野	地区	業種	理由
やや悪くなる	家計	県南	一般飲食店	消費税増税がどの程度なものか分からないが、おそらくローカルは、景気が悪くなるだろうと予測している。
			レストラン	景気が良いのは大企業だけで、個人経営の子会社は出資だけが 増えている為。増税もあり、安く飲み代を収めようとしている 傾向がある為。
			スナック	消費税がアップし悪状況のまま。
			パチンコ	消費税増税を始め、様々なものが上がり、しかし収入は変わら ないどころか、手取りの減る中で良くなる要素が全くない。
			設計事務所	反動減が予想される。
		下北	スーパー	まわりを見ても増税他による価格上昇に対して所得のUPがみ えない。
			一般小売店	増税になった分、公共料金の支払い等々、消費にまわせるお金 が減りますので、景気は間違いなく下向きます。県民所得が増 えれば別ですが。
			レストラン	1～2ヶ月は悪くなると思われま。 (飲食業界)
			スナック	消費税アップの後で皆さんお財布のヒモが締まると思います。
			ガソリンスタンド	消費税が3%上昇したことにより落ち込むと思われま。現に 4月に入ってから売上げが落ちます。
	企業	東青	食料品製造	製造業、特に食料品製造業の生産動向が、消費税増税前の駆け 込み需要の反動でしばらく低調な動きになる見込み。
			建設	青森市は「経済的に上向く政策」に取り組まない。
			広告・デザイン	増税そのものによる消費の抑制、駆け込み需要の反動による減 少。
		津軽	食料品製造	物価が上がっているのに収入は増えない。製造現場でも原料、 重油等が高騰している。
			飲料品製造	4月より消費税がアップとなるので消費が減退すると思われ るので。
			電気機械製造	消費税増税前の駆け込み需要により一時的に受注が増えたと思 われるため。
			経営コンサルタント	ゴールデンウィークまでは観光業等が良いが、夏までは、増税 の影響が出てくる。
		県南	食料品製造	夏季賞与時期までは慎重な消費行動が続くから。
			建設	消費税の増税による駆け込み需要の反動は避けられないと思 う。
		雇用	東青	人材派遣
新聞社求人 広告	消費税増税がポイント。燃料高が響いてくると思う。10%を 見越し、さらなる低調な空気感あり。			
津軽	新聞社求人 広告		庶民の節約ムードが一段と高まって、消費が伸びないように思 うから。	
県南	新聞社求人 広告		消費税増税に買い控えがおこるため。	

先行き	分野	地区	業種	理由
悪くなる	家計	東青	スーパー	4月1日の消費税増税後の買い控えは長く続くと思われる。
			衣料専門店	増税後の景気の落ち込みはかなりあると思われる。当業界は売上下方を予想し商材の流通量を調整している、秋ごろまで相当厳しい予想。
			家電量販店	所得環境が改善されない中、電気料金、消費税率の引き上げ等が家計を圧迫し、節約志向が高まる事が予想される為。
			タクシー	4月からの消費税の3%増税で物が売れなくなるので景気は悪くなると思います。
	津軽	一般小売店	反動でかなり厳しいと思う。	
			ガソリンスタンド	3月末の駆け込み需要で、4月に入ってから売上げの落ち込みが激しい。
		県南	住宅建設販売	回復する材料が見当たらない。
	企業	東青	経営コンサルタント	1～3月の売上増の反動落ちと、収入の伸び悩みから売上の落ち込みは避けられないと見る。
		津軽	広告・デザイン	消費税の増税により受注件数が激減しており、この先、3～6ヶ月間位は悪い状況が続くと思われる。
		県南	広告・デザイン	消費税がアップしたこともあるが、広告業は地方で予算をつくれない企業が多く、中央の広告ばかり。
下北		食料品製造	皆さん同意見だと思いますが、増税による買い控えがあると思われる。	
雇用	東青	求人情報誌	消費税増税は後々景気に響く。特に小企業の決算期の消費税納期はどうなるのか。	

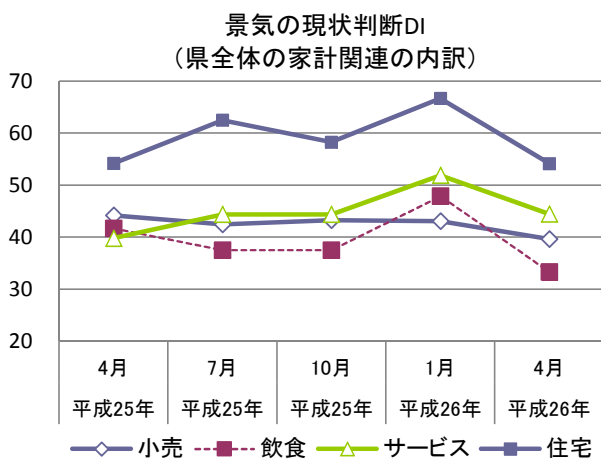
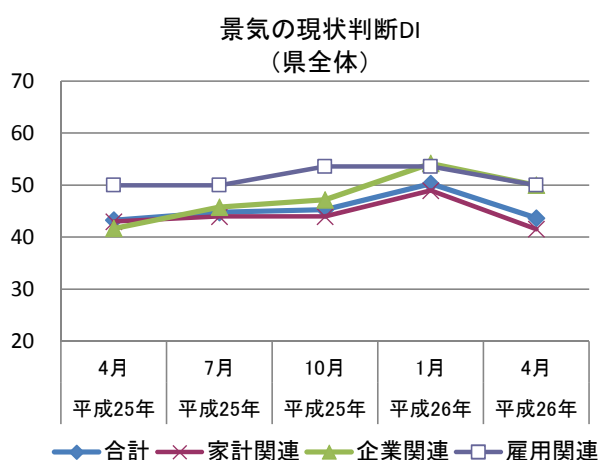
## 5. 参考

### (参考1) 景気の現状判断

#### ①DI

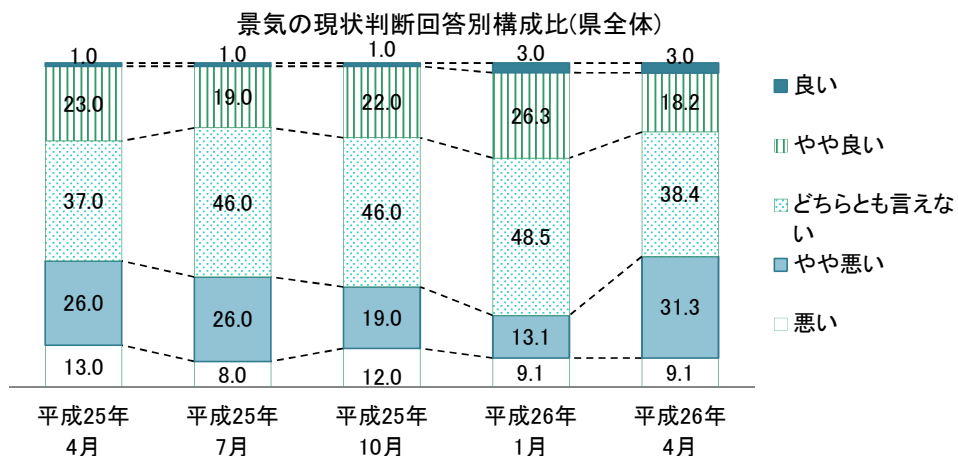
n = 99

	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>43.3</b>	<b>44.8</b>	<b>45.3</b>	<b>50.3</b>	<b>43.7</b>	<b>▲ 6.6</b>
家計関連	43.0	44.0	44.0	49.0	41.6	▲ 7.4
小売	44.2	42.5	43.3	43.1	39.7	▲ 3.4
飲食	41.7	37.5	37.5	47.9	33.3	▲ 14.6
サービス	39.8	44.4	44.4	51.9	44.4	▲ 7.5
住宅	54.2	62.5	58.3	66.7	54.2	▲ 12.5
企業関連	41.7	45.8	47.2	54.2	50.0	▲ 4.2
雇用関連	50.0	50.0	53.6	53.6	50.0	▲ 3.6



#### ②回答別構成比 (%)

	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	前期調査 との差
良い	1.0	1.0	1.0	3.0	3.0	0.0
やや良い	23.0	19.0	22.0	26.3	18.2	▲ 8.1
どちらとも言えない	37.0	46.0	46.0	48.5	38.4	▲ 10.1
やや悪い	26.0	26.0	19.0	13.1	31.3	18.2
悪い	13.0	8.0	12.0	9.1	9.1	0.0

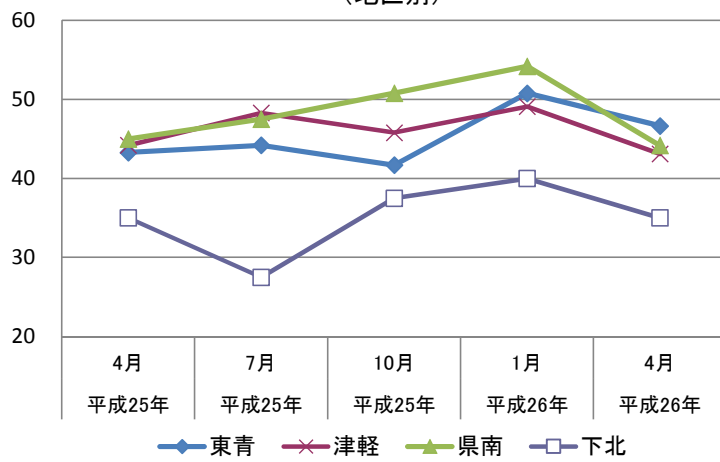




③地区別DI

	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>43.3</b>	<b>44.8</b>	<b>45.3</b>	<b>50.3</b>	<b>43.7</b>	<b>▲ 6.6</b>
東青	43.3	44.2	41.7	50.8	46.7	▲ 4.1
津軽	44.2	48.3	45.8	49.1	43.1	▲ 6.0
県南	45.0	47.5	50.8	54.2	44.2	▲ 10.0
下北	35.0	27.5	37.5	40.0	35.0	▲ 5.0

景気の現状判断DI  
(地区別)



(参考2) その他自由意見

分野	地区	業種	自由意見
家計	東青	コンビニ	現在までのところ、消費税UPの影響はあまりない。
		衣料専門店	当商店街で4ヶ月間に渡った商店街活性化イベントが1月末終了した。街をステージにした来街者とのふれあいをテーマに、商業イベントと劇場パフォーマンスで構成されたものである。新しい告知方法を試したり、アイドルを創出したりと各方面に楽しんでいただき、近年に無い盛り上がりであった。
		家電量販店	増税による駆け込み需要の反動減で客数、売上が落ち込んでいる。
		一般飲食店	国にも、県にもですが、不満もどれだけ民衆の中でそのままの状態でも有り続けるか知れませんよ。もっと民のためのことを考えて政府は動かないと経済はもとより国が変な方向にいつてしまいます。政策の垣根を越えて力を合わせ、今国の将来をきちんと見据えてやっていただきたい。くだらん足の引っ張り合いは止めて下さい。
		レストラン	自分の回り(仕入れ関係、魚、肉、野菜など)の情報を聞く限りでは、どういふ流れになっていくのか。またそれに対する対策も見えない。
		タクシー	消費税の増税で、自分の関係の業界は売上げが落ち込み、機器の設備投資に費用がかかるので、今後は業界は厳しい方向です。
		美容院	消費税増税後、売上げ単価が低くなっているように思える。
		住宅建設販売	消費税増税分、従業員の給与に反映される事なく、むしろ、給与減になっている企業が多いように思われる。
	津軽	家電量販店	GDPと量的緩和。金利のバランスの行方。
		一般小売店	社員を募集して、幸い採用したいと思う方が応募してきたので採用できたが、応募者が少ないということは失業率が改善されているように感じる。
		一般飲食店	4月から消費税増税、価格表示、税制、税込み、いろいろ戸惑いもありました。お客様も国で決めたことだからとあきらめの声も聞かれます。でもやっぱり買い物して見ると高いと感じます。
		観光名所等	以前より外客が目立ってきた。
		旅行代理店	6月迄の消費動向を注視している。
		美容院	3月末までは、やはり買いだめの方もいました。
県南	パチンコ	今回の消費税8%が消費者の買い物に対する警戒感や消費マインドの低下につながり、商売が大変だと思います。	
	ガソリンスタンド	人手不足がいろいろな業界から聞こえて来る様になった。	
	設計事務所	消費税が8%になり、来年10%になるとすると、どの様な対処をすれば良いのか、検討がつかない。	
	住宅建設販売	この地域でも給料が上がらないと、出費ばかり多くなり、消費が段々少なくなり、ますます不景気になりそう。	
	コンビニ	働く人が増えて、働いている人の給料が増えないと当たり前のことですが、消費は増えません。	
	百貨店	県大手スーパーマーケットが3月12日(水)、県南地方で5店舗を運営する会社の全株式を3月31日(月)付けで譲渡され、同社を子会社化した。複合型スーパーセンターが八戸市長苗代の国道454号沿いに5月6日(火)オープン予定。	

分野	地区	業種	自由意見
家計	県南	乗用車販売	地元を代表する誘致企業による希望退職者を募集。地元経済には痛手となる。
		衣料専門店	ファッション消費を期待したいところですが、消費税率8%アップ、その後10%アップは所得増がなければ買い控え傾向になると思います。この地方で所得増が見込める企業があるのでしょうか。
		家電量販店	消費税の駆け込みが落ち着き、4月に入り客足は鈍っている。
		一般小売店	八戸市中心街で長年空き家となっていたビルがようやく解体され、新しいプロジェクトが動き出した。中心街で商いをしている人間が皆期待している。
		一般飲食店	4月からは何もかも良い事はないので、周囲も口々に引締の事柄がはびこっている。
		旅行代理店	パートの人手不足を訴える経営者が散見される。
		タクシー	消費税アップ、そして次は10%に、市民はどうやって生きていくかと、怒り心頭の境地である。
		美容院	すでに、次の10%消費税の事が視野に入り8%が影薄くなって買いだめの消化後は平常に戻って行く様に感じます。
		パチンコ	同じ質問で長期間調査することは、とても有効かと思いますが、近年の状況をみていて、動きのない中、長くウォッチャーをやっている者としては意味があるのかと疑問を感じるこの頃です。視点を変えてみてはいかがでしょうか。
		設計事務所	行政で公共工事を発注する場合、景気対策で「やみくも」に発注するのではなく、状況判断をして、不調にならない様に平準的に出してほしい。
	下北	コンビニ	消費税の増税で売上が上がらない。
		一般小売店	今回の増税を機に、今まで無理をして内税999円で販売していたものを、しっかり値入を取り、プラス消費税という価格にできれば、企業の利益が向上し、給与アップもできるかもしれません。
		一般飲食店	あと20年はこんな若い者たちに負けてたまるかと思いがんばって来ましたが、疲れてしまいましたが、こんなくだらない事ばかり書いて申し述べてまた頑張っ生きていきます。
		ガソリンスタンド	4月1日付けでむつ市内のタクシー会社が2件破産しました。当社の税理士が今年はまだまだ倒産が出てくる可能性があると言っていました。
企業	東青	食料品製造	原材料仕入価格の上昇、消費税増税となるも販売価格に転嫁できないでいる企業が数多く存在。県内景気の低迷要因となる懸念あり。
		建設	TV等の報道は「外国のニュース」と感じる程、乖離があります。「自分のアタマで考え」自立する方法を日々探求しております。
		経営コンサルタント	消費税増税の反面、賃金の上昇は望めない状況なので、今後景気の停滞は避けられないものと思われる。
	津軽	食料品製造	2月に東京でスーパーマーケットトレードショーがあったが、他県では県をあげてブースを作って県産品をPRしているのに対して青森県だけはブースがなかった。
		電気機械製造	4月から6月までは受注はあまり増えないが、7月以降増加するとの情報が客先より入っているため期待しています。
		建設	4月に入り、消費税が8%になり、お店でつい5%で計算してしまう自分が変だ。日曜日等、スーパーは買い物客で混んでいるが、食料品については、ぜひ軽減税率を導入して欲しい。これからまた10%へUPしようとしているのに、食料品ぐらいは下げて欲しい。いっそ非課税ぐらいでもよいと思う。
		広告・デザイン	増税前の1~3月に駆け込みの仕事が多くなるのではと期待をしていたが通常月と大して変わらず。やはり景気が回復していない状況での増税なので当然なのかも。

分野	地区	業種	自由意見
企業	県南	飲料品製造	商品値上げに対する仮需は多少発生したが、増税に対する動きは少なかった。嗜好品および少額であるためか。
		紙・パルプ製造	大企業のベースアップなどあるが、それが地方に波及しないと、地方の経済は消費税増税や物価上昇で厳しくなるだけではとの不安を感じる。
		電気機械製造	農業を改革しようという動き（休耕地の活用や、流通の革新、特色ある栽培方法など）があり、そのノウハウを製造業から得ようとしている方々がとても元気。T P P時代になると努力した人が大きな成果を得られそうに思います。（残念ながら他県に多い）
		経営コンサルタント	景気が上昇気味であるが、地域格差が大きくなり、地方では景気上向きの実感がない。
		広告・デザイン	今後、資金不足を助成してくれる様な対策がなければ廃業も考えなくてはならない。
雇用	東青	新聞社求人広告	個人消費縮小の傾向は否めない。
	津軽	人材派遣	消費税増税後初めての休日、主に食品、雑貨等を取り扱うディスカウントストアに買い物に出かけたところ、店内の客数はいつもの休日の3分の1以下の状態だった。